



主催 福島県

産地を見せながら  
生産者の皆さんの思いを  
バイヤーに直接伝える  
絶好の機会です

# 「ふくしまプライド。」県産農林水産物 産地視察ツアー

## 参加事業者 募集!!



福島県では、県産農林水産物を取り扱う県内の生産者・加工事業者等を対象に、新たな食材調達先を模索している首都圏等の流通、小売、飲食、宿泊事業者などの流通事業者(バイヤー)に商品を紹介する、産地視察ツアーを実施します。

この機会にぜひお申し込みください!

### 産地視察ツアー概要

**募集対象** 県産農林水産物を取り扱う県内の生産者・加工事業者等 (参加条件については裏面をご覧ください。)

**実施日時** 2回目 令和8年 **9月28日(月)~9月29日(火)**  
(浜通り 視察予定)

3回目 令和8年 **10月26日(月)~10月27日(火)**  
(県中・県南地方 視察予定)

※令和8年度は全3回ツアー実施予定。1回目のツアーは募集終了しました。

**実施方法** 流通事業者(バイヤー)による産地視察

**定員** 各回 **6社程度** (応募者多数の場合は選考となります。)

**参加予定の流通事業者(バイヤー)** 首都圏等の小売・飲食事業者等 各回10名程度

2回目に参加する流通事業者は、大ロットでの取り扱いを中心とするバイヤー(小売等)を予定しております。  
3回目に参加する流通事業者は、中ロットでの取り扱いを中心とするバイヤー(小売・飲食等)を予定しております。

### 事前研修

	日程	時間	テーマ
WEB 研修会	2回目向け <b>参加必須</b> 令和8年 <b>9月15日(火)</b>	15時~16時	産地視察ツアーの進行説明のほか、流通事業者のニーズ把握、産地視察時の効果的な営業手法などについて、 <u>オンライン</u> で研修を行います。
	3回目向け <b>参加必須</b> 令和8年 <b>10月20日(火)</b>		

# 参加申し込みについて

\*時間や内容は変更になる場合があります\*

参加メリット

- ・首都圏等の流通事業者(バイヤー)に自社の魅力を直接訴求することができます。
- ・生産現場の状況や雰囲気を感じてもらえる絶好の機会です。
- ・対面でのコミュニケーションがとれる貴重な機会です。
- ・ツアー後の商談のサポートや、フォローアップ等が行われます。
- ・営業用ツールの作成を支援します。

参加条件

- (1) 首都圏等の流通、小売、飲食、宿泊事業者などの流通事業者(バイヤー)へ食材供給を目指していること
- (2) 福島県内に本社、事業所等を置く団体・企業又は個人であること  
(※団体・企業については商品出荷に関して権限のある者を参加させること)
- (3) 営業用ツール等の作成や事前研修への参加、産地視察ツアー終了後のアンケートに協力できること
- (4) WEB環境が整っていること(カメラ・マイク機能付きのパソコン等)
- (5) 食品衛生法、不当景品類及び不当表示防止法、計量法等関係法規に違反していないこと

※応募者多数の場合は、業務用商材への対応の可否やツアー行程などを考慮し、選考させていただきますのでご了承ください。

申込方法

申込期限 **※募集締切: 7月3日(金) 17時**

申込手順

- ① 下記WEBサイトから申込シート(FCPシート※)をダウンロードしてください。

<https://www.prism-no1.com/fcp>

※ もしくは主要商品リスト(可能な範囲で参考価格記載のリスト)ファイル、カタログがある場合は、FCPシートの代用として提出していただいても結構です。

- ② 次の2つを用意  
・必要事項を入力した(①でダウンロードした) FCPシート※  
・アピールしたい品物や設備などの画像ファイル(4点まで)

- ③ 応募フォームにアクセス

<https://tayori.com/f/f-tour-supplier-r8/>



応募フォームに必要事項を入力し

②で用意したエクセルファイルとアピール用の画像をアップロードしたら

内容を送信

をクリックして、申込完了となります。

- ④ 選考の結果については、後日、事務局からお知らせします。

お問合せ先

メール: [fukushima\\_pride-2026@prism-no1.co.jp](mailto:fukushima_pride-2026@prism-no1.co.jp) 電話045-401-0911

福島県農林水産物マッチング事業 事務局 (アートオフィスプリズム内) 担当 和久井

(電話受付 平日:10:00~18:00\*対応スタッフが不在の場合は折り返しのご連絡とさせていただきます。)

主催 福島県農産物流通課